



2023年 4月 1日

すてっぷ通信

こども発達支援センター 通園部門

新しい年度となりました。新型コロナウイルス感染症の影響が始まって以来3年が経ち、ようやくその規制も緩んできました。皆様におかれましてはマスクを外す機会が増えたり、レジャーに出かける機会が増えたりと明るい雰囲気があるのではないのでしょうか。

小さなお子様にとって、人とのコミュニケーションは大切です。“お話しする・顔を見る/見せる・触れ合う・一緒に活動する”等どれも大切なコミュニケーションです。コロナはそういったことを控えなければならない困った存在でした。コロナがなくなったわけではないので、まだ当センターでは感染に気をつけながらの対応となり、皆様にもご協力を求めることとしていますが、十分なコミュニケーションができるよう心掛けます。何の制限もない、はじける笑顔で一緒に過ごせる日が一日も早く来ることを願っています。

所長 平井 清



いよいよ4月がスタートしました。通園部門では心機一転、新たな気持ちで下記の“社会福祉法人 京都府社会福祉事業団の基本理念”をモットーに、元気に楽しく保育を実施していきます！

保護者の方々と一緒にお子さんの成長を育んでいきたいと思っていますので、今年度も、よろしくお願い致します。

基本理念


- 1：社会福祉施設としての公的責任を果たす施設であること
- 2：利用者の権利を擁護し、利用者本位の、利用者には選ばれる施設であること
- 3：地域福祉の向上のため、地域との連携を図り、地域から信頼され、地域に開かれた施設であること
- 4：主体性のある法人・施設であること

～ 看護からのお願い ～

- 毎年記入していただいている保健調査票（ピンクの用紙）は、登園される時に封筒に入れて提出してください（全通園児対象）。
熱性けいれん、内服薬等、修正・追記部分を確認の上、カラーペンでご記入ください。
- 検尿検査を実施します（親子通園児対象）。
14日（金）までに、登園される日の尿を提出してください。
ご不明な点がございましたら担任、看護師まで声をかけてください。
- 17日（月）～21日（金）に身体測定（身長・体重・頭囲・胸囲）を行います。日時は担任からお伝えします。



4月生まれのおともだち

	11にち	あか組	Iさん	(2さい)
	14にち	きみどり3組	Hさん	(6さい)



《 退職・転入・新規職員 紹介 》

退職

次長：石川 喜久雄	理学療法士：岩崎 知子
理学療法士：木村 幸代	

転出

保育士：西村 朋

☆ ありがとうございました ☆

転入

次長：山崎 正則	保育士：濱村 洋
----------	----------

新規採用

保育士：村上 槇菜	理学療法士：仲江 美佑
作業療法士：山本 雄大	言語聴覚士：室賀 萌里

～ よろしくお願ひします ～



《 保育からのお願い・お知らせ 》

感染対策についてのお願い

- 新型コロナウイルスを含めた感染症拡大予防について、当センターにおける基準を定めています。お子さんご本人だけでなく、ご家族の状況に応じて登園基準が異なりますので、詳細は保育室の掲示物をご確認ください。
- 登園の際は、正面玄関もしくは保育室前で、手指の消毒を行ってから入室していただきますようご協力をお願い致します。また、登園前の検温や入室後の手洗いも継続してお願い致します。

ブログについて

- 今年度もセンターでの様子を皆様に知っていただけるように、各クラスの活動の様子をブログやInstagram、広報誌等に掲載します。写真については、フェイスシートの写真掲載に関する項目に基づき、使用させていただきます。また、警報時の対応等の連絡事項もブログでの発信となりますので、別紙“通園の留意点”のQRコードやHPからご覧ください♪

別紙 通園の留意点について

- 別紙の“2023年度の通園の留意点”には、“欠席時等の連絡方法・警報発令時の通園について・通園利用料の請求について・体調確認及び感染症による登園基準について”等を記載しています。一度目を通していただき、いつでも確認できる所に保管しておいてください。